



もったいない
MOTTAINAI
✓ Reduce ✓ Reuse ✓ Recycle



もったいない
「MOTTAINAI」は、

日本が世界に誇れる美しい精神です。
今できることを、ねばり強く…

もったいない
MOTTAINAIから始めましょう。

もったいない
MOTTAINAIで
地球を守ろう

1 地球規模で考える環境

2 新しい技術が環境を守る

3 くらしの工夫が地球を守る
～「もったいない」から始めよう～

1940年生まれ。生物学者を志し、71年にナイロビ大（ケニア）で博士号を取得。77年にグリーンベルト運動を創設、農村女性に植樹を通じた社会参加を呼びかけた。延べ約8万人が参加、植樹した苗木は約3000万本に上る。植林活動を女性の地位向上や民主化につなげようとする姿勢は当時の独裁政権から弾圧を受けた。02年の新政権誕生にともない環境副大臣に就任。04年にアフリカ女性としては初めてノーベル平和賞を受賞。05年の来日の際に出会った「もったいない」という日本語に深く共鳴し、世界に向けて「MOTTAINAI」を発信している。



1. 地球規模で考える環境 (15分) [C#2141]

いま環境問題は、地球規模で考えなければならない緊急の課題となっています。その象徴とも言えるのが2005年に発効した京都議定書。その発効までの経緯を取り上げ、国家間の協力の重要性を示します。また、環境問題の背後には貧困や紛争が密接に絡んでいます。ケニア環境副大臣のワンガリ・マータイさんは長年、植林活動を通して貧困や紛争の解決に取り組んできました。「今できることを粘り強く続けること」…マータイさんの勇気ある行動、そして温かい言葉から、環境問題解決のための大切な視点が浮かび上がります。

2. 新しい技術が環境を守る (15分) [C#2142]

高度成長期の公害問題に始まり今日にいたるまで、日本はいくつもの環境問題を経験してきました。例えば今、最も大きな問題のひとつとなっているのが地球温暖化です。その解決のために現在さまざまな技術が開発され実用化されています。温室効果ガス削減の技術、新エネルギー開発などの最新の状況を紹介します。しかし、技術の発展にも関わらず、依然として環境問題は解決にいたっていません。それはなぜなのか…その原因を探るうちに突き当たるのは、豊かさを求める私たち自身のライフスタイルなのです。

3. くらしの工夫が地球を守る

～「もったいない」から始めよう～ (15分) [C#2143]

環境問題の原因の多くは私たち自身の生活にあります。では毎日のくらしの中でどんな工夫をすれば地球環境を守ることができるのでしょうか。リサイクルのお手本と言われる江戸のくらしなども参考にしながら、リデュース・リユース・リサイクルの「3 R」をすぐに実践するための方法を具体的に示します。そして、それら全ての基になる考え方、それこそが「もったいない」精神なのです。MOTTAINAI(もったいない)は今、環境問題を考える世界共通の合言葉になりつつあります。できることから少しづつ、「もったいない」から始めましょう。

VHS (各タイトル) 37,800円 (本体 36,000円)
(3タイトルセット) 105,000円 (本体100,000円) [C#2144]

DVD (3タイトル収録) 105,000円 (本体100,000円) [C#2145]
※DVD1枚に3タイトルが収録されています

監修 每日新聞社 科学環境部

MOTTAINAIキャンペーン事務局 (03-3212-0641)

このビデオの売り上げの一部は、毎日新聞社を通して、マータイさんの植林活動に寄付されます。

p.